

# 働き方 この大丈夫!

オフィスに出勤せず、パソコンなどの通信ツールを活用して自宅などで働く「テレワーク」を導入するためにどんなノウハウが必要なのか。テレワークに詳しい専門家や先行する地元企業に聞いた。(林淳一郎)

## テレワークのすすめ①

### 導入ノウハウ 専門家に聞く

県立広島大大学院

木谷宏教授(60)

＝人事管理論



## 対応できる業務仕分けて

テレワークはIT系など限られた業界の働き方ではありません。帳簿や文書作成、在庫管理などは通信ツールを使えば、出社せずともできる時代です。テレワークできる業務は何か。仕分けから始めて

ほしい。

社員に貸与したパソコンはもちろん、スマートフォンで対応できる仕事もあるはず。自宅から社内システムにアクセスしても安全性が保てるか点検してください。職場のコミュニケーションはチャットやテレビ会議でかなり図れます。

毎日でなくても、週に数回、1日に数時間だけ自宅でも働いてもいい。今回のような感染症の場合、通勤時間をすらすらだけでも感染リスクは減らせます。在宅で仕事ができれば、業務の停滞を軽減できま

す。

そもそもテレワークはワークライフバランスの実現につながります。通勤時間などを家事や育児、趣味に充てられる。ストレスがなく、仕事に集中できるという声を聞きます。ただ労働管理は大切。始業・終業時間や一日の仕事スケジュール共有できるソフトやメールで報告しましょう。

思い切って取り組んでほしい。新型コロナウイルスの不安は拭えませんが、テレワークが広がるきっかけになるとみています。